

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

高1の時にオープンキャンパスに参加して、漠然と自分に合っているかとも思ったことが最初のきっかけでした。それから少人数制の授業や多くの留学プログラムに魅力を感じて志望しました。

受験勉強の進め方【1学期】

同志社女子大学のみではなく、自分が受ける可能性がある大学の資料を請求しました。過去問も届くので、早めに集めておくと便利だと思います。3年の学校のテストは大体前日のつめこみで乗り切れました。過去問を解くより、単語を覚えたり、自分の問題集を解いていました。

受験勉強の進め方【夏休み】

このぐらいの時期になると、自分の苦手な分野が分かってくると思います。私の場合、国語は現代文は結構解けるけど、古典が苦手だったので塾の先生にオススメの教材を聞いて、それを買って学習していました。英語でも単語が苦手なのか、文法が苦手なのかなど、自分が苦手なものをしっかりと理解して、時間がある夏休みにつめていったら良いと思います。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

過去問を本格的に解き始めました。オープンキャンパスや資料請求で集めた問題を何度も解き、赤本も買って、問題に慣れることを意識して解くようにしていました。配点は書いていないけど、正答率を出して自分は何れくらい取れているのかを見えるようにしていました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

私が気を付けていたことは、公募で絶対決める!と思わないようにすることです。他にも受ける方法はあるし、倍率も高いし、落ちた時のショックを少なくするためにも意識していました。あまり気負いすぎず、模試を受けるぐらいの気持ちでリラックスして受けました。私は受験に対するメンタルがかなり弱い部分があったのですが、メンタル面でこのような考え方をもちたことが功を奏したと思います。

受験生のみなさんへ

受験勉強中は、結構解けることもあれば、全然解けないこともあって、波があってしんどくなることもあると思います。でも、あまり一喜一憂せず、冷静にどこが出来ていないかを分析して一歩ずつ進めていくことが大事だと思うので、落ち着いて自分の精一杯を本番で出せるように頑張ってください!

